

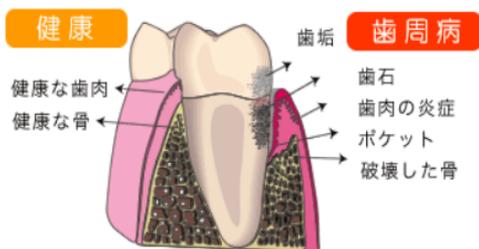
# 歯周病について

## 歯周病（歯槽膿漏）ってどんな病気？

歯周病は、細菌の感染によって引き起こされる炎症性疾患です。

歯と歯肉の境目（歯肉溝）の清掃が行き届かないでいると、そこに多くの細菌が停滞し（歯垢の蓄積）歯肉の辺縁が「炎症」を帯びて赤くなったり、腫れたりします（痛みはほとんどの場合ありません）。

そして、進行すると歯周ポケットと呼ばれる歯と歯肉の境目が深くなり、歯を支える土台（歯槽骨）が溶けて歯が動くようになり、最後は抜歯をしなければいけなくなってしまいます。



プラーク

1 m g 中  
1 0 0 億の細菌

### 健康な歯肉

#### 特徴

薄いピンク色の歯肉。  
歯と歯の間に歯肉が入り込んで弾力がある。  
歯肉が引き締まっている。  
ブラッシングでは出血しない。



### 歯肉炎

#### 特徴

赤色の歯肉。  
歯と歯の間の歯肉が丸みを帯び膨らんでいる。  
ブラッシングで出血する。  
腫れた歯と歯肉との間に歯垢が溜まり悪化する。



### 歯周炎

#### 特徴

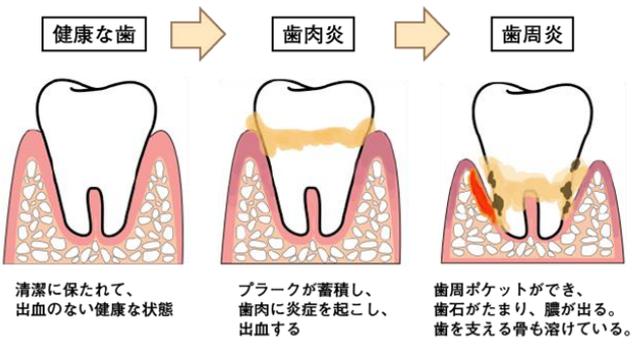
赤紫色歯肉。  
歯と接している歯肉が更に腫れる。  
ブラッシングで出血や膿がでる。  
歯と歯の間が広がり、食べ物もよく詰まる。  
歯肉が退縮して歯が長く見える。  
歯周ポケットが深くなり骨（歯槽骨）が溶ける。



歯周病とは、この歯垢（プラーク）の中の細菌によって歯肉に炎症をひき起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしていく病気のことで、結果的に歯を失う原因となります。

歯垢（プラーク）は取り除かなければ硬くなり、歯石と言われる物質に変化し歯の表面に強固に付着します。これは**ブラッシングだけでは取り除くことができません**。この歯石の中や周りに更に細菌が入り込み、**歯周病を進行させる毒素を出し続けます**。

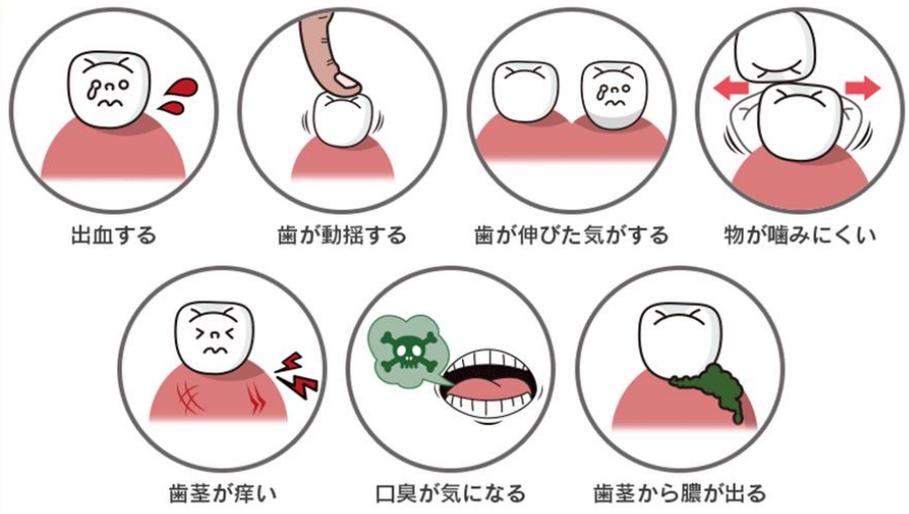
# 歯周病とは



あなたも有病者？

歯肉炎及び歯周疾患の患者数は、331万5,000人  
**歯周病の有病率、20歳代で約7割、30～50歳代は約8割、60歳代は約9割**

## 歯周病の症状



## 歯周病はさまざまな病気の原因となります

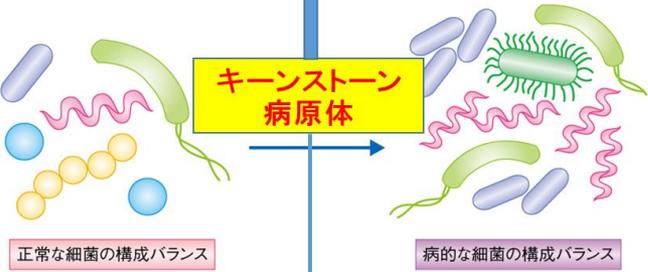


このような自覚症状が出たときは  
**歯周病が進行していることがあります。**

# 歯周病菌等の中には危険な菌が存在する

この細菌が口の中に少数いるだけで白血球が殺菌化学物質を作らなくなる  
(口内の殺菌ができなくなる)

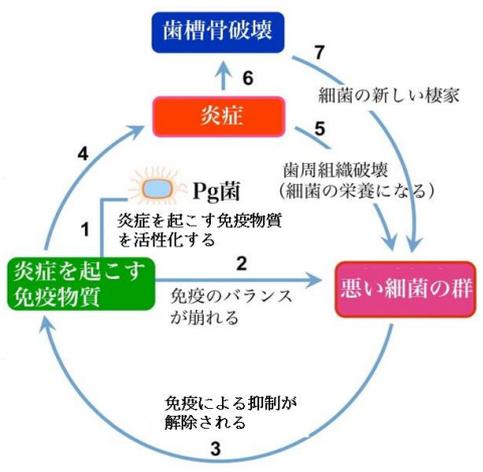
口中の微生物が爆発的に増える



- ジンジバリス菌 (Pg菌) (歯周病原因菌)
- クレブシユラ菌 (肺炎桿菌) → 肺炎
- ミュータンス菌 (虫歯原因菌) → 虫歯
- フソバクテリウム菌 (歯周病原因菌) → 大腸がん



## 歯周病を引き起こすメカニズム



## 歯周病を進行させる要因と予防

1. 歯ぎしり、くいしばり、かみしめ
2. 不適合な冠や義歯
3. 不規則な食習慣
4. 喫煙
5. ストレス
6. 全身疾患 (糖尿病、骨粗鬆症、ホルモン異常)
7. 薬の長期服用



## 歯周病を防ぐには (これまでの一般的な方法)



9割までしか清掃できない